

安行東小 家庭学習の手引き

現在、子どもたちが学校で学習したことを定着させるために、学校と家庭で連携し、自ら進んで学習する習慣を身に付けることがとても重要になっています。

そこで、この家庭学習の手引きを参考に基本的な生活習慣、家庭の学習環境、学習の習慣づけ等、について、お子さんと一緒にご家庭で話し合ってください、家庭学習に取り組んで下さい。

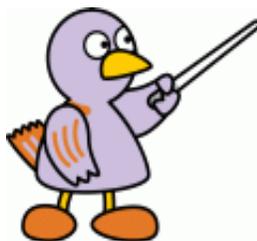


1. 家庭学習の進め方

- ①学校から出された「宿題」に必ず取り組みます。
- ②時間が余ったら、自分で考えた学習（漢字、計算、読書、日記、等）に取り組みます。最初は無理なく始めます。
- ③自分で決めた時間を目標に取り組みます。集中できなければ、時間と内容を変更して取り組むなど工夫をします。
- ④家庭学習が終わったら、必ず次の日の学習準備をします。

2. 時間のめやす

◎「学年×10分」程度



低学年…15～20分
中学年…30～40分
高学年…50～60分

3. 家庭学習におけるお願い

- ①学習時間を確保します。

初めは短い時間でも「必ず机に向かう」という習慣づけをします。「何時から何時まで勉強する」ということをよく話し合い、無理のないよう設定します。

- ②学習環境をつくります。

きちんと集中できる環境づくりをします。(机の周りの整理整頓や学習用具の準備等)「ながら学習」では、効果が上がらないので、よく考えて取り組みます。

- ③生活環境を整えます。

生活のリズム(早寝・早起き・朝ごはん)を整えます。また、家の手伝いや挨拶をする等、家族の一員として自覚を持たせます。

- ④見守って励まします。

きちんと学習した内容に目を通し、褒めたり、励まします。また目に見える形(スタンプ、コメントなど)で評価します。

- ⑤学校と連携を取ります。

学校への提出物は必ず確認します。また学習の様子で気になったことがあればどんな些細なことでも担任に伝えて下さい。

よろしくお願いします!



家庭学習の内容（3・4年）

1. 宿題をすませましょう。

- 正しい姿勢で勉強しましょう。
- ていねいな字を書きましょう。
- しっかり見直しをしましょう。



2. 宿題が終わったら、次のことに挑戦しましょう。

国語

- ・主人公の気持ちや場面の様子を考えて、教科書を読みましょう。（音読）
- ・教科書を見て、正しく、速く、書き写す。（視写）
- ・漢字正しい書き順で、正確に文字が書けるようにしましょう。
- ・国語辞典 漢字辞典を手元に置き、使い方になれましょう。
- ・くりかえし漢字ドリルを練習する。（部首、読み方、じゅく語）
- ・たくさん本を読みましょう。（読書）
- ・日記や短作文を書きましょう。（作文）



など

算数

- ・教科書やドリルを使って、くりかえし練習しましょう。
⇒丸つけをして、まちがえたところはなおしましょう。
- ・計算練習をしましょう。（計算カード、100マス計算など）
- ・三角じょうぎ、分度器、コンパスの使い方を練習しましょう。
- ・分からない問題は、教科書やノートを見て考えましょう。
- ・学校でもらったプリントをもう一度やりましょう。



など

その他

- ・社会、理科で学習したことをもう一度、まとめましょう。
（社会）地図記号、川口市や埼玉県、都道府県、県庁所在地など
（理科）実験器具の名前や使い方、植物や生き物の名前、天気や星座など
- ・なわとび、鉄棒、持久走、馬とび など体力作りをしましょう。
- ・リコーダーでいろいろな曲をふけるように練習しましょう。
- ・自分で課題を見つけて、図鑑やインターネットなどで調べ学習をしましょう。
- ・家族の一員として、お手伝いをしましょう。

など

3. 終わったら、時間割りを合わせて、えん筆をけずり、明日の準備を

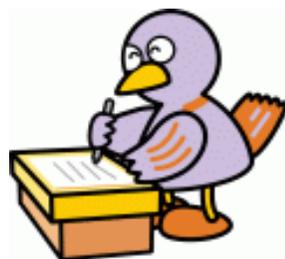
しましょう。

☆忘れ物がないか調べましょう！

家庭学習の内容（5・6年）

1. 宿題をすませましょう。

- 正しい姿勢で勉強しましょう。
- ていねいな字を書きましょう。
- しっかり見直しをしましょう。



2. 宿題が終わったら、次のことに挑戦しましょう。

国語

- ・詩や俳句などを暗唱したり、文章の読み方を工夫して朗読しましょう。（音読）
- ・教科書を見て、正しく、速く、書き写す。（視写）
- ・漢字正しい書き順で、正確に文字が書けるようにしましょう。
- ・国語辞典 漢字辞典を活用して、言葉や意味調べをしましょう。
- ・くり返し漢字ドリルを練習する。（部首、読み方、じゅく語）
- ・たくさん本を読みましょう。（読書）
- ・日記や短作文を書きましょう。（作文）



など

算数

- ・教科書やドリル、プリントを使って、くりかえし練習しましょう。
⇒丸つけをして、まちがえたところはなおしましょう。
- ・計算練習をしましょう。（計算カード、100マス計算など）
- ・分からない問題は、教科書やノートを見て考えましょう。
- ・公式や授業のまとめをもう一度、ノートに書きましょう。
- ・三角じょうぎ、分度器、コンパスの使い、正しい作図の練習をしましょう。 など



その他

- ・社会、理科で学習したことをもう一度、まとめましょう。
（社会）歴史上の人物、地図帳の確認、時事問題など
（理科）重要語句、観察・実験の結果、自然科学に関することなど
- ・なわとび、鉄棒、持久走、馬とび など体力作りをしましょう。
- ・リコーダーでいろいろな曲をふけるように練習しましょう。
- ・自分で課題を見つけて、図鑑やインターネットなどで調べ学習をしましょう。
- ・家族の一員として、お手伝いをしましょう。 など

3. 終わったら、時間割りを合わせて、えん筆をけずり、明日の準備を

しましょう。

☆忘れ物がないか調べましょう!